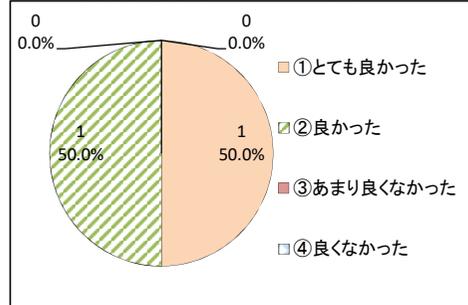


令和元年度工事現場見学会アンケート集計結果（先生）

北部建設事務所

開催日	令和元年10月18日	工事名	一般国道375号 道路改良工事（交付金・引宇根H30-2工区）	参加者	広島県立庄原実業高等学校（環境工学科）	参加人数	2人	回答数	2人
-----	------------	-----	---------------------------------	-----	---------------------	------	----	-----	----

Q1 見学会に参加していかがでしたか？



【主な理由】

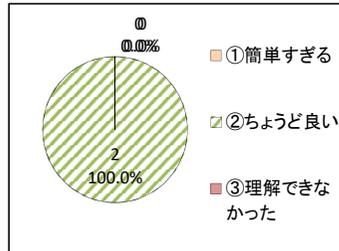
とても良かった	生徒の土木工事のイメージが良くなった。
良かった	普段は見られない大きな機械を見られて良かったです。
あまり良くなかった	
良くなかった	

Q7 見学会後の生徒の様子はいかがでしたか？

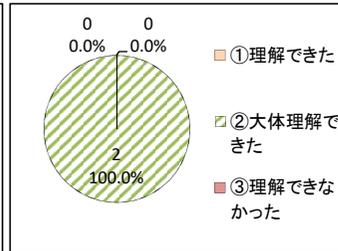
大きなバックホウは非常に興奮していました。自動でブルドーザーを制御している様子に驚いていました。

ICT機器への関心が高まった。土木業界への興味を持つようになった。ICT技術について学べる専門学校等を調べていた。

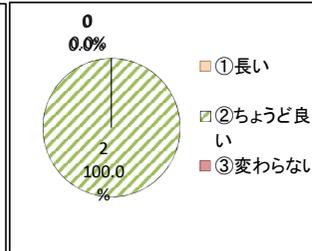
Q2 見学内容（難易度）はいかがでしたか？



Q3 担当者の説明は生徒が理解できましたか？



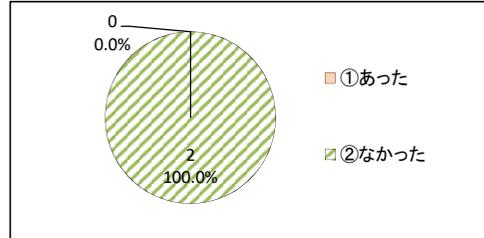
Q4 見学時間はいかがでしたか？



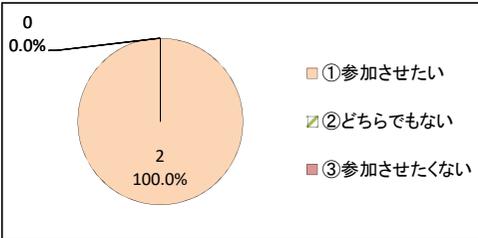
Q8 見学会の改善点

特にありませんが、あえて取り入れて頂きたい事と言えば、生徒の意見を引き出す場面を作って頂けると助かります。生徒自身が自分事になるように問いかけ、考えさせる内容であれば、もっと自分の事として取り組めるかなと思います。

Q5 見学会において不明な点がありましたか？



Q6 また見学会に参加させたいですか？



Q9 意見・感想等

必ずしも全員が現場に興味があるとは残念ながら言えないが、内容はそれに関係なく素晴らしい。是非将来の自分に少しでもプラスになる結びつきを得てもらうには、どうしたらいいかを考えている。こちらも学校でできる事が残るが、現場の皆様のお力も必要だと感じている。今後もお願いしたい。

【不明な点の内容】

【理由】

学校では直接触れる事の出来ない機器や機械に触れる事が出来たので
最新技術を見て体験できる。企業の方に実際に会って話が出る事でイメージが良くなる

【課題・成果】

- 学校での授業では体験できない直接触れることができる体験をしていただいた。
- 企業の方に直接会い、教えてもらうことが勉強になった。
- 公共事業にもっと興味をもってもらう取組をしていくことが必要である。